



小学6年生のころ



中学3年生、友達と
(写真右)

私 は1945年、広島県の神石郡豊松村（現在の神石高原町）で生まれました。父は、第二次世界大戦中に母と姉を連れて朝鮮に渡りましたが、現地で兄が生まれましたが、まもなく敗戦。一家は、無一文で再び故郷の神石郡に引き揚げてきました。私は、その年の12月に生まれました。

父は、引き揚げの無理がたたわり、私が2歳の夏に亡くなりました。

以来、私は姉、兄とともに母子家庭で育ちました。母は、わずかばかりの田畑を耕し、行商などで生計を立てました。

広 島県立油木高校を卒業後、奨学生として島根大学に進学。学生自治会などの活動を通じて、苦労を重ねてきた母親への恩返しは、「だれもが幸せに豊かに生きられる社会をつくること」「貧困と戦争をなくしたい」という思いを強くして20歳で日本共産党に入党しました。

大学を卒業後は、東大阪市で小学校の教師になりましたが、結婚を機に松江市に戻りました。子育てをしながら松江民主商工会の事務局に勤めていた1975年10月、日本共産党からの要請を受け、衆議院島根全県区の

原点は貧困と戦争をなくすこと

新明日をみつめて

中林よし子

予定候補者となりました。二度目の挑戦となった79年10月の衆院選で初当選。県政史上初の女性代議士誕生ということで注目を集めました。

8 か月後の衆参ダブル選挙で議席を失い、83年に議席を奪還しますが、86年の総選挙で再び議席を失いました。その後、小選挙区制導入もあり、衆院比例中国ブロックから国政に挑戦し、2003年まで通算して4期9年間、衆議院議員として、国民要求の実現に全力投球。主に農林水産委員を務め、「農業と食の安全を守る」ことが、ライフワークになりました。

09年総選挙まで候補者活動を続けました。その後は、実母の介護に追われる中でも、「沖縄と連帯する島根の会」を立ち上げて平和活動などを続けたり、健

康づくりに山登りにも挑戦してきました。

実母の介護を通じて福祉切り捨てを痛感し、戦争する国づくりをすすめる安倍政権への怒りが、いつそう大きくなりました。

市民と野党の共闘で、安倍政治にストップをかけることができると、そんな時だからこそ、再び国政に挑戦します。



参議院議員
仁比そうへい

中林よし子さんの行動力とあたたかい視線にいつも励まされています。

安倍一強を打ち破る絶好のチャンスです。みなさんの力で勝利を必ず！

元衆議院議員

中林よし子

なか ばやし 佳 こ

参議院鳥取・島根選挙区予定候補

日本共産党

Profile | 1945年12月、広島県神石郡豊松村（現神石高原町）生まれ。広島県立油木高校を経て島根大学教育学部卒業。東大阪市で小学校教諭、結婚を機に島根県松江市へ。松江民商事務局勤務を経て1979年に島根全県区から衆議院に初当選して以来、4期9年間、衆議院議員を務める。党島根県副委員長、党中央委員など歴任。現在、「沖縄と連帯する島根の会」事務局長。島根県松江市在住。家族は夫、東京に長男。趣味は山登り、映画鑑賞。

YouTube
中林よし子チャンネル

中林よし子 検索

制度解説 参議院選挙 選挙区 は候補者名で。 比例代表 は政党名でも個人名でも投票できます。